



令和6年3月6日
佐賀市立諸富南小学校
文責 諸富南小学校長

自分らしく生きる

子ども達の六年間の成長はめざましいものです。様々な知識や技能を身に付け、自分の考えを表現し、他の人と交わりながら考え、よりよく判断し、進んで行動できるようにになりました。

二月から三月にかけてすべての学級で性の多様性に関する授業を行いました。職員全体で研修を行い、発達段階に応じた授業計画を立て、教頭、担任、養護助教諭が協働して授業を実施しました。

「四つものさし」で性のあり方を捉える考え方について学んだ子ども達は、性について理解し、共感的に受け止め、自らのもの見方や考え方、言動のあり方を自己決定できるようにになりました。

性のものさし

- ①心の性Ⅱ自分の性をどう思うか
- ②体の性Ⅱ体の特徴などによって判断される性
- ③好きになる性Ⅱどんな性の人を好きになるか
- ④表現する性Ⅱ服装、ふるまい、言葉遣いなどで、自分をどのように表現するか

人生を生きる上での根幹となる価値観を習得する小・中学校時代にあつて、本校の六年生は、これまでの六年間で人として大切なことを数多く、深く学ぶことができています。これからも自分のよさに自信をもって、たくましく、自分らしく、未来を切り拓いてほしいと願っています。

ご卒業おめでとうございます。

3月の主な行事予定

- 1日(金) いじめ・いのちの日
6年生を送る会9:30
- 4日(月) 全校昼会 クラブ活動
- 5日(火) 卒業式練習開始
- 6日(水) PTA挨拶運動
- 7日(木) 第3回学校評議員会10:00
- 8日(金) こんぺいとう
- 11日(月) 地区なかよし会
- 14日(木) 6年生修了式
- 15日(金) 第77回卒業式(1~3年生は自宅学習)
- 19日(火) PTA本部役員会・運営委員会18:30
- 20日(水) 祝日 春分の日
- 21日(木) 給食最終日
- 22日(金) 修了式 辞任式
- 23日(土) ~31日(日) 学年末休業
- 令和6年度 4月1日(月)~4月7日(日) 春季休業
8日(月) 始業式 12日(金) 入学式

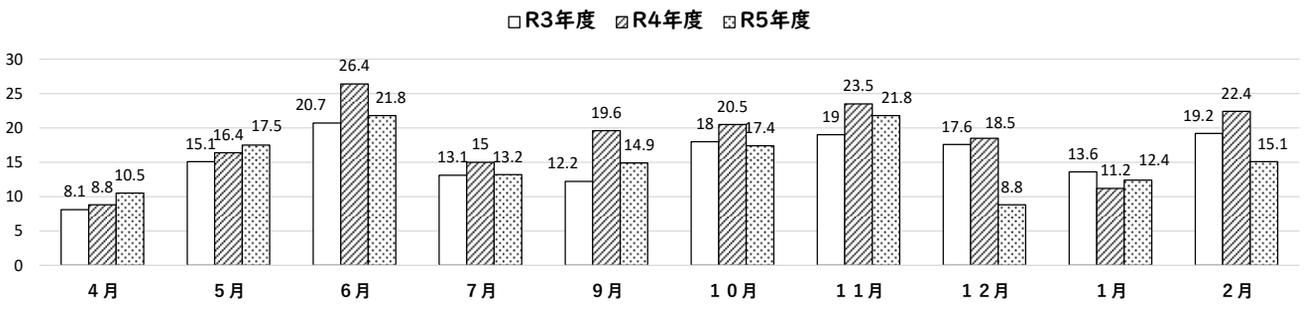
卒業式について(三月十五日)

第七十七回卒業証書授与式

- 日時 令和六年三月十五日(金)
受付開始 午前八時二十分
入場完了 午前八時四十五分
開式 午前九時〇〇分
- 場所 諸富南小学校体育館
- 参加者
・六年生児童三十七名
・五年生・四年生児童八十七名
・六年生保護者
・来賓・学校職員
- ※マスクの着脱については個人の判断に委ねます。
- ※一年生・二年生・三年生は自宅学習として登校扱いとします。



一人あたり図書貸出冊数の推移



過去3年間の図書貸出冊数の推移です。6月、11月、2月の貸出数が多くなる傾向が見られます。令和5年12月~令和6年2月のデータは、図書システムの改修のため暫定値を計上しています。読書好きな子どもが多いところは、諸富南小学校の誇れる美点です。ご家庭でもお子様と「どんな本を読んでも?」「図書館に行こうか(諸富町公民館)」などのお声かけを。

読書好きな子に

＜1年生＞「ありがとうの花が咲くよ」と元気いっぱいに歌い6年生の旅立ちを応援しました。なんども繰り返される「ありがとう」の言葉に、優しくしてくれた6年生への感謝の気持ちがこもっていました。

＜2年生＞6年生との思い出メッセージを歌詞に込めて歌い、「唱」の曲に合わせて元気なダンスを披露しました。全身を弾ませ躍動する踊りはとてもかっこよく2年生の成長を感じました。

＜3年生＞リコーダーで「パフ」を演奏し「3月9日」の曲に乗せて6年生のすてきなところを紹介しました。揺れながら歌う3年生の姿は春の風にそよぐ草原の木々のようにすてきでした。

＜4年生＞6年生へのサプライズムービーの上映に続き、6年間の日本の出来事を寸劇で発表。工夫された小道具と演技が素晴らしく全校みんなが感動。

＜5年生＞全校遊び「猛獣狩り」でみんなの心をついにし、寸劇で6年生のキラッと光る瞬間をいくつも紹介しました。在校生のリーダーとしてさすがの演技でした。

＜6年生＞6年間の思い出を振り返って寸劇で紹介しました。雨の遠足、大縄跳び、黒髪登山、修学旅行など心に響くエピソードでどれも楽しい思い出ばかり。

今日は「自分らしく生きること」について話します。◆あなたのお母さんはあなたが生まれてきたときに、お医者さんから「おめでとーございませう。元気な女の子ですよ」などと教えてもらいます。赤ちゃんはやがて大きくなり「自分は女の子なのだ」と思うようになります。ところが百人のうち三人くらいは、成長するにつれて「ぼくはお医者さんから女と言われたけれど、どうも違うようだ。ぼくは男なのに、へんだなあ」と悩む人が出てきます。そういう人のことを「トランスジェンダー」といいます。◆そんなことは普通じゃないと思う人がいるかもしれませんが、それが普通なものです。◆自分からそれを話すことはとても勇気がいるので、話せない人が多いです。◆生まれたときにお医者さんから教えてもらった性別と違うと感じている人は、いろんな場面で困っています。服を着替えるとき恥ずかしい、トイレに行くのが恥ずかしい、したい遊びに入れてもらえなくて悲しい、嫌な言葉でからかわれてくやしい、自分のことがわかってもらえなくて悲しいなどです。◆困っている人が自分らしく生きられるように、思いやりの心で真剣に考えて、言葉にしたり行動したりしてください。きっと諸富南小学校は、だれにとっても安心できる居心地のよい場所になります。みんなの心と言葉でそんな思いやりのある学校をつくっていきましょ。

◆4年生の感想
 ◆「体は女性だけど心は男性」でも自分らしくいたいと思います◆友だちと合わせなくて自分がやりたいことをやっていいということがわかりました◆みんな違う性でも仲良くできるよ分かりました◆性別に困っている人に寄り添って自分らしく生きていいことを伝えていきたいです◆もし相談されたら誰にも言わないということを守りたいです

◆5年生の感想
 ◆「ふつう」や「あたりまえ」を押しつけないで「自分がしたいようにしたい」と応援したいです◆自分の性を相談したり話したりすることをカミングアウトと言うんだなと思いましたが、「性のものさし」というものを初めて聞いたのもっと自分のことが知れてよかったです◆誰かが男女のことでのいじめをしていたら注意します◆相手の好きなことや得意なことを応援します

◆6年生の感想
 ◆見た目で人を判断してはいけないと思います◆人の性を聞かないようにします◆性について話してくれたい人は勇気をもって話してくれたのだから勝手に話さないようにしたいです◆もっと人のことを考えて信頼されるような人になりたいです◆自分は男だから男っぽい遊びをしたいけれど女っぽい遊びもしてみたいです◆人の個性をいじめることはすくなくいけないことなんだと思います◆全てが同じ人なんていないから互いに分かち合い、責めないで、否定しないで生きていきたいです

◆4年生の感想
 ◆「体は女性だけど心は男性」でも自分らしくいたいと思います◆友だちと合わせなくて自分がやりたいことをやっていいということがわかりました◆みんな違う性でも仲良くできるよ分かりました◆性別に困っている人に寄り添って自分らしく生きていいことを伝えていきたいです◆もし相談されたら誰にも言わないということを守りたいです